

1 アサガオの実のでき方を調べるため、5つの花のつぼみを使い、図のA～Eの実験をしました。この実験について、あとの問いに答えなさい。ただし、おしべやめしべは、花をきずつけないように取りました。

A



そのままにして
ふくろをかぶせ
ておく。

B



おしべをとって
ふくろをかぶせ
ておく。

C



そのままにして
おく。

D



おしべをとっ
ておく。

E



めしべをとっ
ておく。

(1) この実験で、つぼみを使うのはなぜですか。その理由を次のア～エのうちから選んで、記号で答えなさい。

ア アサガオのおしべやめしべは花が開く前にかれてしまうため。

イ 花粉ができる前にめしべやおしべをとるため。

ウ アサガオは花が開くときに花粉がめしべにつくため。

エ アサガオは花が開いてからでは受粉することができないため。

(2) 図のA～Eのうち、実ができる場合とできない場合があるのは、どれですか。また、実ができるのはどのようなときですか。次の文の()にあてはまる言葉を答えなさい。

()の花粉がつくとき

(3) 図のA～Eのうちから、実ができる可能性のあるものをすべて選んで、記号で答えなさい。

(4) この結果についてまとめた次の文の(①)・(②)にあてはまる言葉を答えなさい。

実ができるためには、(①)がめしべの先につくことが必要で、このことを(②)という。

(②)するとめしべのもとのところにあるしぼうがふくらみ、実ができる。

(1)	
(2)	記号
(3)	
(4)	①
	②

2 図のけんび鏡について、次の問いに答えなさい。

(1) Aは何といいますか。

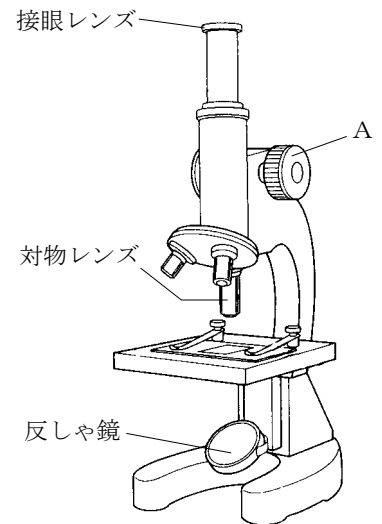
(2) けんび鏡のピントを合わせるときは、接眼レンズからのぞきながらAを回して、対物レンズとプレパラートの間をはなしていきます。このようにする理由を、次のア～ウから選んで答えなさい。

ア ピントを合わせやすいから。

イ 接眼レンズを目にぶつけやすいようにするため。

ウ 対物レンズをプレパラートにぶつけないようにするため。

図



(1)	
(2)	